

完全燃焼！ 天南GP発表会！

大成功に終わった天南GP発表会を生徒達の感想から振り返りたいと思います。(当日の様子については先日配布された学年通信をご覧ください。)

【天南GP発表会を振り返って】

昨年から南中ソーランを始めて、今までにたくさんの感動を得ることができました。2年の時とクラスは変わって新しいソーランで体育祭に臨みました。この時からクラスメイト一人一人が輝き出していました。そして今回、GPで踊るということで大きな結束パワーを感じました。これが次の目標となる受験に変換してくれればいいです。

また、大地讃頌という歌も感動的でした。毎週・毎日の練習でためたパワーを発揮できて新しい能力が生まれました。最後の校歌が今までの中で一番大きな声で歌った校歌でした。可能性を実現させたことが一番の成果でした。
(田母神 佳生さん)

今回、天南GP発表会でいろいろな事を学んだ。大地讃頌の練習をクラスの授業でやっていた時は体育館中を響かせることができるか、正直不安だった。初めて体育館で全校生徒が歌った時もあまり声が出ていなくて、本当に不安だったが、練習を重ねていくうち、知らぬ間に体育館をきれいなハーモニーが包んでいてうれしかった。ソーランでも皆が笑顔で声を出して踊っていて全校の団結を感じた。

天南GP発表会を通じて団結することの楽しさ、心地よさに気付くことが出来た。天南生はこれから変わっていくと思う。
(田中 菜央さん)

最初はなんでGPなんかするのだろうと思ってやっていた活動も約二年間の成果を発表した今、やってよかったなと充実感で満たされています。ニューソーランはクラスで団結していたので大丈夫だろうと安心してできました。歌は中学校に入学してから初めての全校合唱だった上、大地讃頌は難しいので不安でしたが、6時間目に毎日練習して夏目先生にも指導してもらったので、本番は自信をもって歌うことができました。

今回のGPではみんなで取り組む難しさと楽しさの両方を学べたと思います。一・二年生は来年も頑張っしてほしいです。
(藤田 芽衣さん)



男子も大きな口をあけて歌いました



ソーランのかけ声は全校一？

【担任のつぶやき】

音楽担当として全校合唱で「大地讃頌」を歌うぞ！と決めたのは私です。生徒の振り返りにもあったように、本番までに間に合うか本当に不安でした。でも生徒達はよく頑張りました。全クラスの授業で歌ってきましたが、3-3の歌声は担任のひいき目を差し引いても全校一だと自負しています。練習を重ねる毎に声量が増し、ハーモニーが整っていくのを共に味わうことができました。大変でしたが、やってみてよかったと感じることのできた全校合唱でした。

ソーランについては…と思うところも多々ありましたが、本番は全員が笑顔で踊っていて見ていて気持ちのよいものでした。

次はこの頑張りを目指達成のために!!

